



SERVICE CLUB WITH THE YMCA

Chartered Feb. 6, 1931

Y'S MEN INTERNATIONAL TOKYO CLUB

C/O TOKYO YMCA TOYOCHO CENTER, 2-2-20, TOYO, KOTO-KU, TOKYO, JAPAN (135-0016) TEL. (TOKYO) 3615-5568

Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

ワイズメンズクラブ国際協会東京クラブ(東日本区東新部) 135-0016 東京都江東区東陽2-2-20 東京YMCA東陽町センター 電話03-3615-5568

会 長：渡邊 実帆
副 会 長：
直前会長：進藤 重光
書 記：佐々木行恵
会 計：加藤 義孝
担当主事：山梨 雄一

とうきょう

例 会 第2火曜日18:30~20:15
於・東京YMCA東陽町センター
役員会 第3火曜日18:30~20:00
於・東京YMCA東陽町センター
問い合わせ 電話 03-3615-5568

2026年7月~2027年6月 9 月号

◆国際会長主題：ブルーミュージックで眠れる巨人を目覚めさせる

◆地域会長主題：アジア太平洋地域をブルーミュージックで目覚めさせる

◆東日本区理事主題：挑戦なくして進化なし

◆東新部部長主題：顔を上げよう！

◆クラブ会長主題：集う喜び、響くハーモニー、そして未来へ

月間強調＝東日本区：EMC クラブ：ワイズ理解

今月の聖句

これらすべてに加えて、愛を身に着けなさい。愛は、すべてを完成させるきずなです。

コロサイの信徒への手紙 3章14節

『聖書 新共同訳』—新約聖書 (c)共同訳聖書実行委員会 (c)日本聖書協会

9月例会ワイズ理解ナイト

東京クラブ・東京むかでクラブ合同例会

日時：2026年9月8日（火）18:30~20:30

会場：東京YMCA東陽町センターYMCAホール

東京都江東区東陽 2-2-20 (03-3615-5568)

受付：加藤義孝、松本数実

- | | |
|---------------------------------------|------------------|
| 1. 開会点鐘 | 司会 長澤 弘 |
| 2. ワイズソング | 会長 渡邊 実帆 |
| 3. 聖書朗読、祈禱 | 一 同 |
| 4. ゲスト・ビジター紹介 | 佐々木行恵 |
| 5. ワイズディナー（会員消息、諸報告） | 会長 渡邊 実帆 |
| 6. Happy Birthday! Happy Anniversary! | |
| 7. ゲストスピーチ | |
| 「パリで考えた、日本の刑事司法
— 世界から取り残された司法の現実」 | |
| 8. スマイル | 弁護士 大槻展子氏 |
| 9. YMCAの歌 | 各 クラ ブ |
| 10. 閉会点鐘 | 一 同 |
| | 東京むかでクラブ会長 今井武彦氏 |

9月 4日（金）～6日（日）ユースボランティア・リーダーズフォーラム
（高尾の森わくわくビレッジ）

9月10日（金）～13日（日）国際大会（ペナン）

9月15日（火）東京クラブ役員会（Jitsi Meet）

9月26日（土）東京YMCAインターナショナル・チャリティーラン
（木場公園）

愛が織りなす共同体

佐々木行恵



8月、京都キャピタルクラブ納涼会の

翌日、日本基督教団京都教会（渡辺真一牧師）の礼拝に与りました。冒頭から聖歌隊による、「やすかれ、わが心よ」（ワイズソング）の奉唱という思いがけない恵みから始まりました。礼拝でいただいた週報には、この教会の今年度の

主題聖句の解説文があり、ご紹介いたします。（今月の聖句は、こちらより引用）

新共同訳では「きずな」（口語訳では「帯」）と訳されますが、ギリシャ語「シンデスモス」では、縦横に編み込まれたものという意味で、広がり、すくいあげ、包むことのできるものとなり、帯一本のままではできない働きが生まれます。「教会は、シンデスモスの働きを目指します」と結ばれていました。

今年度から東京クラブと東京むかでクラブは、合同例会を行っています。会員一人ひとりが大切な燃糸として互いを生かし合い、YMCAと地域社会への奉仕を共に担う「シンデスモス」の共同体を育んでいきたいと思ひます。

8月の記録		出 席		出席率修正	BFポイント		ファンド	
在 籍	19 名	メネット	1 名		切 手	0 g	スマイル	0 円
内功労・広義会員	6 名	コメット	0 名		累 計	0 g	累 計	8,100 円
出 席	8 名	ゲスト	1 名		現 金	0 円	オークション	0 円
内功労・広義会員	0 名	ビジター	4 名		累 計	0 円	累 計	0 円
メーキャップ	2 名						バン格拉バッグ	0 円
出席率	77 %	出席計	14 名				累 計	0 円

★強い義務感をもとう 義務はすべての権利に伴う★

8月サマーウエルネス例会報告

Ⅱ. 報告

長澤 弘

日時: 2026年8月18日(火) 18:00~20:00

会場: 東京YMCA東陽町センターYMCAホール

東京クラブの8月例会は東京むかでクラブと合同例会で14人が集い、野尻湖のほとりでキャンプファイヤーを囲んでいる少年に帰った気分で行われました。今月は野尻学窓出身者をメインメンバーとする東京むかでクラブの主導で、「キャンプで歌おう」を掛け声に皆でキャンプソングを歌う会です。ピアノ伴奏は丸山さん、ギター伴奏はなんと星野総主事です。会場出席者に配布された楽譜を神保さんの指導で7曲も歌いました。知らない歌ばかりで歌うのが少し難しかったけれど一生懸命歌いました。10代の少年に戻った気分を味わいました。

東京クラブは今年度からすべての例会を東京むかでクラブと合同で行うこととしております。その実験的例会でしたが、充実した楽しい例会となったことは大変喜ばしいことでした。ワイズの皆様よろしくご支援をお願いいたします。



[出席者] 東京: メン=加藤、小島、佐々木、長澤、星野、細川、松本(数)、山梨(8名)。メネット=細川(1名)。東京むかで: 伊丹一之、今井武彦、神保伊和雄、宮田康男(4名)。ゲスト=丸山もと子(1名)。合計14名。メーキャップ=進藤、渡邊(1名)。

8月役員会(第2例会)報告

会長 渡邊実帆

日時: 2026年8月11日(火) 19:30~21:00

会場: Jitsi Meet

Ⅰ. 前回役員会記録承認

1. 8月1日DBC京都キャピタルクラブ訪問

渡邊会長・佐々木書記 2名

京都 長楽館

2. 8月例会について

ホストむかでクラブ

[出席者] メン=江口、加藤、進藤、長澤、山梨、渡邊。合計6名。

東京多摩スマイルクラブ 設立10周年記念感謝会報告

江口耕一郎

日時: 2026年8月23日(日) 16:00~18:00

会場: Zoom

東京多摩スマイルワイズメンズクラブの10周年記念感謝会が開会された。司会は伊藤氏が務め、事務局の田中氏よりマイクのミュート設定やバーチャル乾杯等の連絡事項が伝えられた。

綿引会長による開会点鐘とワイズソングの視聴に続き、鳩山担当主事が開会祈禱を行った。祈禱では10周年を迎えた感謝とともに、各地で発生している豪雨や地震の被災者へのお見舞いと癒やしを祈られた。

続いて綿引会長から謝辞と決意表明が述べられた。オンライン開催の経緯や、農園事業・地域還元などの10年の歩みが語られた後、田中氏のナレーションによる10年間の振り返り映像が上映され、これまでの活動報告や祝辞、今後の展望が述べられた。同クラブは、講座運営やプロボノ活動、地域社会およびYMCAへの支援を継続的に行ってきた。前年度には東日本区大会で最優秀クラブ賞を受賞するなど、その活動は高く評価されている。また、多様な人材と強いチームワークを生かした取り組みや、農園活動をはじめとする独自の地域密着型支援についても大きな賛辞が送られた。今後の11年目に向けては、メンバー間の対話を重視し、それぞれの強みを活かしながら「ブルーミュージック」をキーワードに、しなやかで持続可能な活動を推進していく方針が示された。

続いて同クラブ会員の藤田智氏による「家庭菜園のススメ」と題した記念講演が行われた。講師は自身のルーツである秋田県の実風景や、四つ葉のクローバーの根付け体験が人生の転機となったエピソードを紹介した。また、長年出演するNHK『野菜の時間』などの番組を通じて、野菜栽培の魅力を発信してきた歴史を振り返った。講演では野菜と果物の定義や世界における多様性が解説され、手を入れて育てる家庭菜園の魅力が語られた。具体例として、サトイモの栽培方法や高い栄養価、ミニダイコンのプランター栽培が紹介された。野菜作りは健康の維持と栽培の喜びを同時にもたらす活動であると締めくくられた。健康寿命と平均寿命の間には差があり、その期間に病気などの不調が生じる。健康年齢を延ばすことは個人の生活の質維持や社会保障負担の軽減に繋がる。家庭菜園には千葉大学の研究で認知症予防効果が示されており、植物を育てる達成感が脳を活性化させる。くわで畑を耕す動作は下半身を鍛え、動脈硬化予防など運動と同等の効果をもたら

す。さらに「今日行く」場所を持つことは人生の楽しみに繋がる。農業は命を懸けて自然と闘う深さがある一方、家庭菜園は努力が報われる喜びがある。植物栽培を通じて忍耐力や他者との協同が生まれ、人を育てる側面を持つ。大地を耕すことは人の心を耕すことである。

最後に各クラブの代表者や関係者が紹介され、祝福の言葉が交わされた。綿引会長は10周年の感謝を述べるとともに、20周年や100周年を見据えた今後の活動への意気込みを語った。参加者全員でYMCAの歌を斉唱した後、会長による閉会点鐘をもって感謝会は無事に閉幕した。長時間の参加に対し、主催者から感謝の言葉が贈られた。参加者総数84名。



[東京クラブからの参加者] 江口、加藤、長澤、星野。合計4名。

ブルーミュージック ワッツアップミーティング報告

江口耕一郎

日時: 2026年8月24日(月) 19:00~21:00

会場: Zoom

まず山下理事より、東日本区において17名のブルーミュージック・アンバサダーが任命され、クラブ会長や部長等と協力して応援団としてこの活動を支える方針が示された。続いて国際協会による[ブルーミュージック](#)(クリックして資料を表示)の[PR動画](#)(クリックして表示)を視聴した。動画では、愛や共感、自由などの理念と、休眠状態にある組織や会員の可能性を呼び覚ますスローガンが紹介された。

続いて、川上直哉氏(アジア太平洋地域CE事業主任)からブルーミュージックの概念について補足説明が行われた。メタファーとしての理念や、空虚な中心に人々が集うキャンプファイヤーの例えを用い、概念の解釈が提示された。参加者からは、各クラブや会員が潜在能力を発揮し、奉仕精神をもって活動を推進することの重要性が確認された。

続いてブルーミュージックに関する意見交換が行われた。参加者からは、東日本区全体での活動だけでなく、北東部など特定の地域における新たな取り組みの重要性が示された。例えば、福島でのYMCA設立を目指す動きなど、数年かけた本格的な活動の必要性が挙げられた。また、ブルーミュージックは目的ではなく手段であり、メンバーが対話し行動するためのプラットフォーム構築であるとの認識が示された。北東部では数年計画で福島へのYMCA設立やワイズのイメージ向上を目指す提案があった。

東日本区の目標として、10月17日~18日に山中湖センターで「ブルーミュージックキャンプファイヤー」の開催が発表された。参加者が車座で自由に語り合い、創造性や仲間意識を高める場を目指す。プログラムには山梨県キャンプ協会会長の大和田浩二氏(あずさ部部長)がキャンプマスターとして協力する予定である。理事から任命された17名のアンバサダーが、他クラブとの交流促進やイベントの広報を担う。

日本YMCA同盟の高田氏より、全国規模で実施されるチャリティーウォークイベントの概要が説明された。YMCAが実施してきたチャリティーランは今年で40周年を迎え、累計寄付額は10億円を超えている。40周年の記念事業として、コロナ禍を機に東京や横浜で開始されたオンライン形式のウォーキングイベントを全国規模へ拡大し、「チャリティーウォーク」として開催する方針が示された。本イベントは、スマホアプリ「スポーツタウンWALKER」を活用し、11月29日から約2週間実施される。アプリを通じてチームごとの平均歩数やランキングが可視化され、ゲーム感覚で歩くことを楽しめる仕組みとなっている。また、従来の障害児支援から、経済的に困窮する家庭の子供たちの活動支援へと対象領域を拡大する方針が共有された。質疑応答では、歩数の過度な競い合いを防止する運用上の留意点や、共催・協賛に関する表記の確認が行われた。本取り組みを通じて、全国のYMCAが一体となり、幅広い参加者とともに地域支援の輪を広げていくことが期待される。また、8月27日にはロイヤルホール横浜にて神奈川部の納涼例会が開催予定であり、ユース報告やミュージカル等のプログラムが実施される旨の案内がなされた。

北東部フォーラムが、10月3日~4日に福島市で開催される。この催しには、ユースボランティア・リーダーズフォーラムに参加した若者たちも加わる。ブルーミュージックの流れを汲む取り組みだ。

また、第22回富士山例会が9月26日~27日に開催され、参加者募集が行われている。さらに、盛岡クラブの20周年記念式典が11月15日に開催予定であり、新渡戸稲造に関する講演や交流会が予定されている。

続いて、山本剛史郎氏(東日本区国際・交流事業主任)が熊本地震の被災地訪問報告を行った。8月10日から12日にか

けて現地を訪れ、福岡で支援物資を購入して児童養護施設へ届けた。熊本市内は平常通りだったが、震源に近い地域では被害が甚大であった。今回の支援では過去の教訓が生かされ、迅速な対応が実現した。熊本地震の被災者へのお見舞いと募金活動の推進が報告された。東日本区の口座やGoogleフォームで状況を把握する。また、アンバサダーの役割は聞き手であり、自ら足を運ぶことが重要だと確認された。参加者総数30名弱。



[東京クラブからの参加者]江口。

熱海クラブ・熱海グローリークラブ 7月合同例会を訪問して

会長 渡邊実帆

日時: 2026年7月27日(月) 18:30～

会場: 熱海の癒(ゆ)新かどや

なんと！7月の初例会で熱海クラブは7名の入会者があるというではないですか。熱海グローリークラブにも1名。いつも熱海クラブの皆様にはゴルフコンペでお世話になっているため、お祝い＆元気をもらいに行ってきました。



それと、東京クラブのファンドである点字名刺を細田会長他役員の皆様が注文してくださり、感謝を伝えに。7名の入会で54名になり、うーん…東新部4クラブと同じくらいの人数。この勢いはどこから？ 会長のお人柄がうかがえる長い楽しいご挨拶(笑)。知らない人が多くなった？ 熱海クラブですが、細田会長のお人柄と熱海富士の頑張り？で、今年はきつといい年になりますね。先日京都にお伺いしたときに京都キャピタルクラブの香山Y'sが熱海富

士の大ファンと聞いて、ちょっと親近感を持ちました。熱海市出身、沼津飛竜高校卒業 熱海富士朔太郎 次も頑張れ。(なんと、誕生日が9月3日、ドラえもん、うちの長男の誕生日と同じ) 話がそれました、EMC頑張らなくて は！ 頑張ろう 東京クラブ！

ゲストスピーカー紹介



大槻 展子 氏

おおつき のぶこ

2008年 弁護士登録。刑事事件・家事事件・企業法務など幅広く取り扱い、「困ったときにまず相談できる弁護士」を目指して活動。無罪4件(一部無罪、高裁における無罪確定事件を含む)に携わる。日本の死刑制度について考える懇話会事務局。漫画「私刑執行人」法律監修。元東京クラブ会員。

YMCAだより

担当主事 山梨雄一



7月28日に熊本県で発生した大規模地震を受け、全国YMCAでは緊急支援募金を開始しました。東京YMCAでも高田馬場、新宿、東雲、東陽町、東京駅などで街頭募金を実施し、多くの皆さまから温かいご支援をいただきました。また、熊本YMCAが八代市から委託を受けて運営する避難所に、全国YMCAからスタッフを派遣しており、東京YMCAからも8月末までに7名、その後も年末頃まで継続して職員を派遣する予定です。一方、東京YMCA高等学院の「都市部におけるホテル観賞会」がキッズデザイン賞を2年連続で受賞しました。被災地支援と地域に根ざした教育活動の双方を通して、YMCAの使命を形にする取り組みが続いています。

Happy Birthday

佐藤茂美

Happy Anniversary

佐々木行恵・良典、松本数実・美希